

令和4年度 病院事務局の運営方針

局	病院事務局	局長	中川 拓也
---	-------	----	-------

【基本方針】

市立柏原病院では、自治体病院が担うべき地域医療の中心的な役割を果たすため、良質な医療の提供に努めることに加え、新型コロナウイルス感染症患者さんの入院受け入れや発熱外来の運営、ワクチン接種など新型コロナウイルス感染症への対応に努めてまいります。
また、地域包括ケアシステム構築の一端となる訪問看護事業の実施に向けた検討を進めてまいります。

【重点目標】

1	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	医療・保健	令和4年度 達成状況
	新型コロナウイルス感染症への対応					A
2	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	医療・保健	令和4年度 達成状況
	訪問看護事業の実施					A

【達成度について】

- A: 達成(設定した目標を達成することができた。100%)
- B: 概ね達成(概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満)
- C: 一部達成(目標の一部を達成できた。50%以上70%未満)
- D: 未達成(目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。50%未満)
- E: 未実施(事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%)

部(局)名	病院事務局
-------	-------

重点目標 1	新型コロナウイルス感染症への対応
--------	------------------

今年度の達成目標
大阪府と協力し、地域医療の拠点として新型コロナウイルス感染症への対応にあたります。

達成状況	達成度
大阪府との連携のもと、1年間を通じて新型コロナウイルス感染症への対応に努めることができました。また、柏原市民及び当院かかりつけ患者さんを対象としたワクチン個別接種を必要に応じて実施しました。	A 達成

具体的取組	
新型コロナウイルス感染症が一定の収束を迎えるまでは、感染症患者さんの受入病床の確保や発熱外来の設置運営に取り組みます。	
所管室・課	医事総務課
具体的取組	
新型コロナウイルスワクチン接種を実施します。	
所管室・課	医事総務課

具体的な取組実績
新型コロナウイルス感染症患者等の入院受入 (年間を通じて受け入れ)
新型コロナウイルス感染症が疑われる発熱者等に対する外来診療(年間を通じて実施)
具体的な取組実績
土曜日午前実施するワクチン個別接種 (年間実施日数 38日、接種者延べ4,789人)

総合評価・総括
新型コロナウイルス感染症の蔓延が3年に及ぶ中、令和4年度においても新型コロナウイルス感染症への対応を優先した病院運営となりました。入院患者さんの受け入れ、発熱者に対する外来診療、ワクチン個別接種の実施など、地域の医療機関としての役割を果たすことができましたと考えています。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
新型コロナウイルス感染症が一定の収束を迎えるまでは、引き続き新型コロナウイルス感染症への対応を優先した病院運営に努めます。また、コロナウイルス感染症収束後を見据え、病院の経営改善に向けた方策について検討を行います。

部(局)名	病院事務局
-------	-------

重点目標 2	訪問看護事業の実施
--------	-----------

今年度の達成目標
訪問看護事業の実施

達成状況	達成度
目標を達成することができました。 (令和5年1月に訪問看護事業を開始)	A 達成

具体的取組	
訪問看護事業所の年度内開設を 目標に人材確保、施設整備等必要 となる準備を進めてまいります。	
所管室・課	医事総務課

具体的な取組実績
訪問看護事業所での実務経験を有する職員(看護師)2 名を採用 院内に訪問看護ステーション事業所を設置

総合評価・総括
訪問看護事業所の開設にあたり必要となる人員(看護師)を確保するとともに設備基 準を整え、令和5年1月に訪問看護事業を開始しました。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
当院による訪問看護事業についての周知を積極的に行い、利用者の拡大に努めます。